

この2躯の仏像は、平成22年6月に薬師如来の名称変更に伴い、菩薩立像2躯とともに国の重要文化財「木造二天王立像2躯」を指定されたものです。虫害による朽損が著しく、この度、修理することとなりました。

搬出作業では、仏像の修理を行う専門の技師の方々が、お像を安全に運ぶため傷んでいる所に気をつけながら、さらしや綿布団で包んで保護し、

お像に合わせた担架に固定して運んでいました。

修理は、京都国立博物館の文化財保存修理所で、公益財団法人美術院によつて行われ、早ければ来春に完了する予定です。

5月21～22日、寺内の豊楽寺が所有する国指定重要文化財「木造二天王立像2躯」を修理するため搬出作業が行われました。

仏像さん、京都へ



長瀬さんは、長年にわたり民生委員児童委員を務められ、地域住民の立場に立つて社会福祉の増進に携わつていただきました。

これから益々の活躍をお祈りしています。

長瀬文恵さん（大砂子）が厚生労働大臣表彰を受けられ、6月26日、大砂子集会所にて好永副町長から伝達されました。

長瀬さん大臣表彰受賞

梶ヶ森山開き

7月5日、梶ヶ森で山開きが行われました。釣井龍秀住職による祈祷のほか、おおとよ小学校6年生による伝統の太刀踊りも披露されました。

コロナの影響に負けず今年も多くの方に訪れてもらいたいですね。

